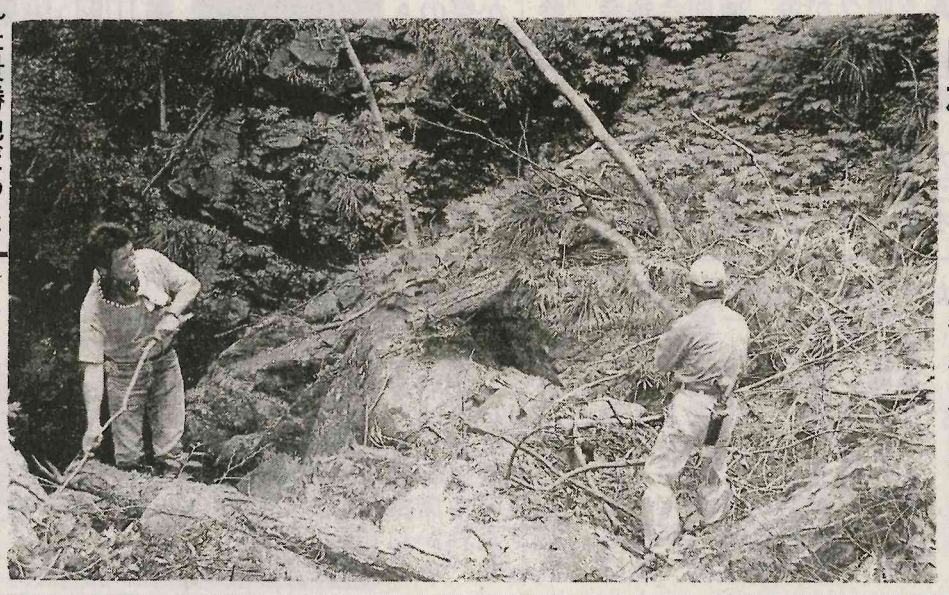
2016年（平成28年） 7月14日（木曜日） 夕刊 矢祭
（NO，12114） 仏滅（旧 6月11日）
夕刊矢祭新聞社 日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊） 月額1，000円
矢祭町東舘字桃木町42-2 発行人 菊池正典 ☎46-3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

滝川渓谷整備の先駆者
馬渡戸地区の山村クラブが奉仕作業
３３年前に隠れた景勝地開発に取り組む



隠れた景勝地だった滝川渓谷の整備を他に先がけて取り組んだ馬渡戸地区を中心に結成している山村クラブ（佐藤一郎代表）は、滝川渓谷整備奉仕作業に農道の取り組んだ。

農道入口付近駐車場の整備を行い、雑草刈払い清掃、立木伐倒処理、溪谷下流大小雑木、倒木や流木、中州の倒木や滝壺のお掃除、銚子流しの雑草刈払い、滝下流のゴミ拾いなど行った。

作業には良くない薮の上流の倒木、景観にも良くない薮の上流の倒木、景観にも良くない薮の上流の倒木、景観にも

歌や踊りなど芸達者ぶり発揮
JA東西しらかわ年金友の会第十回芸能祭

JA東西しらかわ年金友の会主催、第十回芸能祭は、十三日午前十時から棚倉町文化センターにおいて約六百人が参加し盛大に開催した。

開会式では藤田喜代寿年金友の会長、薄葉功組合長挨拶、棚倉町同町議長、農林中央金庫福島支店長来賓・常勤役員紹介、オープニングは棚倉支部の棚倉小唄で開演した。

各支部の団体や会員が詩舞、民謡、カラオケ、仮装ダンス、ハーモニカ、舞踊、大正琴、バンド、箏曲、フラダンスなど芸達者ぶりを発揮し、熱演・熱唱し客席から大きな拍手が送られ、フィナーレは棚倉支部の盆踊りでプログラム三十四番にわたる演目を閉幕した。

なお矢祭支部からは田中千代子さんが民謡「津軽じょんがら節」、矢祭民謡愛好会が「米節」、にこにこクラブがレクダンス「三味線ブルース」、矢祭町JAわたり鳥愛好会が「荒城の月・花は咲く」、菊池吉勝さんがカラオケ「勝海舟」を発表した。

▼町消防団協力隊の総会は、あす十五日午後六時三十分からユーパル矢祭で開く。

▼町消防団ポンプ操法審査会は、十六日午後三時半から町営グランドで開く。その後選手の激励会をユーパル矢祭で開く。

三期十二年の任期満了
菊池塙町長きょう退任

菊池基文塙町長は、きょう十四日、三期十二年の任期を全うし満了となり、きょう午前十時から農村勤労福祉会館において退任式を開いた。

式には全職員や町議会議員をはじめ、多くの町民が参加し、菊池町長の功績を称え、労をねぎらい別れを惜しんだ。

菊池町長の入場を拍手で迎え、初めに職員共助会、塙町観光協会から記念品や花束贈呈が行われた。

大縄武夫塙町議会議長が「三期十二年にわたり塙町発展、安心して暮らせる町づくりの礎を築いた。あたかも一町民としてたまわりたい」と挨拶、菊池町長が「役場職員を含めて五十二年にわたる勤務だった。町長とともに経験者として助言をいただくことができた。町長や県南林業協会長など役職を多く務め人脈も太くなって、職務を果たすことができた。木の温もりと花を大切にする町づくり行政が末代まで続くことを願っている」と述べ、職員には「全体の奉仕者として新しい町長を支えてもらいたい」と訓示した。

閉式後は参加者と握手を交わしながら退席し、その後役場前にお いて見送りを受けながら庁舎を後にした。

<< 社員募集 >>

● 正社員・フルタイム・パートタイム
● 検査梱包 ・製造・営業・事務
● 詳細は電話でお問い合わせ下さい。

山田鍍金工業株式会社 福島工場
〒963-5119
福島県東白川郡矢祭町大字小田川字久保58-5
TEL 0247-47-2124 FAX 0247-47-2458
YAMADA METHUKI

お葬儀のことなら
富士祭典
「もしものとき・・・」のご相談は、
セレモニア富士 矢祭館
☎0247-34-1500
夜間や緊急時 090-7003-2355
<安置室完備> 24時間365日ご安置できます

ボディバランス 丸屋
肩こり、腰痛、坐骨神経痛など
手技によるバランス整体です。
疲れを徹底的にほぐす！本気の手！！です
予約優先
TEL0247-43-0118
営業時間9:00~20:00
【定休日】水曜日
塙町本町30(白河信用金庫塙支店様前)

困った
お風呂のことなら
ソウダ！！ そうだへ
早速テンワを
(電)四六ー三一〇七
サイレナ
ホームショップそうだ